

寒冷期における 牛の下痢・呼吸器病にご注意を！

冬の寒さが本格化してくると、下痢・呼吸器病が発生しやすい時期になります。

発生すると生産性に大きな影響を及ぼしますので病原体侵入対策・発生予防対策を引き続きよろしくをお願いします。

原因：ウイルス（RS、コロナ、アデノ、ロタ…）
細菌（マイコプラズマ、大腸菌…）
原虫（コクシウム、クリプトスポリジウム…）

対策：農場に出入りする人・物の消毒徹底
畜舎内の消毒徹底（通路等への消石灰散布）
畜舎間移動時などの消毒（踏込消毒槽 ※）
導入・帰牧牛の隔離
ワクチン接種 などなど…

※ もし下痢等が発生した際にも、糞便のある場所から飼料のある場所へ行く際、全ての場所で消毒できるようにして下さい

～伝染病から家畜を守りましょう～

